



～ 台湾との相互交流をさらに促進 ～
台湾・高雄市と観光交流促進に関する協定を締結

要 旨

沼津市では、インバウンド推進事業の一環として、台湾での市長トップセールスや沼津夏まつりにおける「台湾企画展」の開催など、台湾との文化的な相互交流を促進しています。

この度、台湾南部に位置する、台湾三大都市の一つである高雄市と、観光分野における相互交流拡大と友好関係強化を図るため、観光交流促進協定を締結しました。

概 要

1 調印式

日 時 令和6年12月17日（火）

場 所 台湾 高雄市政府四維行政中心

(Kaohsiung City Government Siwei Administration Center)

2 協定内容について

- (1) 相互の交流人口の拡大に向け、双方の都市が持つ観光資源の活用や情報発信に取り組むこと
- (2) 双方の歴史・文化を尊重して観光交流を深め、市民の相互理解の増進、友好関係の強化を図ること
- (3) 観光を中心とした多方面に渡る連携を通じて双方の地域振興を進めること

3 意見交換の内容

高雄市と沼津市は、台湾における日本統治時代に、沼津市出身の飯田豊二技師が設計した下淡水溪鉄橋（通称：高屏旧鉄橋）を通じた深い繋がりがあります。高雄市の陳其邁市長は、飯田氏をはじめとする多くの日本の先人たちが高雄市の現代化と発展に貢献したことに對して感謝の意を表明しました。沼津市長は、高雄市との友好関係を非常に大切にしていると語り、今後両市が協力し、さらに多くの観光交流を促進していくことで合意しました。



調印式の様子



下淡水溪鉄橋にて

お問い合わせ先

沼津市役所 産業振興部 観光戦略課
直通：055-934-4747